

高島平プロムナード活用社会実験
TAKASHIMA-DAIRA GREEN TERRACE

みんなで
あそぼう!

高島平 グリーンテラス

5.27 SUN

高島平緑地にオープンスタイルの休憩スペースが出現!!
子どもたちを対象にした体験型のワークショップが集まります。
高島平駅東口高架下広場での“高島平マルシェ”と同日開催。
お気軽にあそびにきてください!

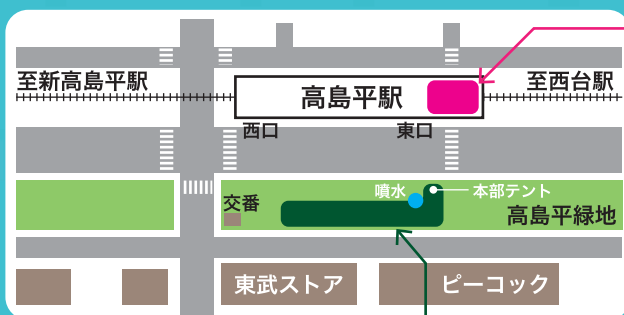


各ワークショップの詳細は裏面を参照ください

日時：2018年5月27日（日）10:00-17:00

※雨天中止（ただし高島平マルシェは雨天時も開催）

会場：高島平緑地 高島平駅前噴水広場付近



高島平グリーンテラス会場
（高島平緑地 噴水広場付近）

※グリーンテラス会場では飲食販売は行いません。

同日開催

高島平マルシェ



10:00 start ~ 17:00 close

高島平駅 東口高架下広場に
美味しい!楽しい!欲しい!が大集合



マルシェでお買い物を楽しんだあとグリーンテラスで休憩したり、
グリーンテラスでワークショップに参加したあとマルシェでおなか
を満たしたり、ぜひ両方の会場をお楽しみください!!

主催：UDCTak + 板橋区
アーバンデザインセンター高島平

連絡先

Email: info@udctak.jp

公式ウェブサイト: https://udctak.jp/

TEL: 03-3579-2183 (板橋区都市整備部高島平ランドデザイン担当課)

ワークショップ

○各プログラム、一日を通じて複数回実施いたします。各プログラムの開催時間は当日会場でご確認ください。

○10時より噴水付近の本部テントにて参加受付を行います。先着順にて定員に達した場合、締め切らせていただきますのでご了承ください。

初めてでも安心♪タブレットでお絵描きプログラミングに挑戦!!

開催者 : エモト ユウタロウ
内容 : ビスケットというプログラム言語を使って、簡単なプログラミングにチャレンジします。
参加費 : 無料
参加人数 : 1回あたり5名 ※タブレット端末持参の方は追加参加可能
時間 : 45分程度



音を楽しもう!

開催者 : だいらバンド
内容 : 持ち寄り楽器で、即席バンド体験演奏を試みる、音楽初心者対象のプログラム。4つの音の出し方を覚えて、耳慣れた楽曲の演奏、合唱にチャレンジします。演奏楽曲は、ふるさと、手のひらを太陽に、ビリーブ(小中学校の合唱曲)など
参加費 : 無料
参加人数 : 1回3名前後 ※楽器持参の方は追加参加可能
時間 : 30分程度



緑地をたんけん & クイズに答えて 完成させよう! ミニ高島平葉っぱ図鑑

開催者 : いたばし子育て情報サイト itacco (いたっこ) X 赤塚公園 外遊びサークル どんぐりたんけんたい
内容 : 高島平緑地内を探検してもらいながら、雑草(花)に関するクイズ(6問)に答えてミニ図鑑を完成させます。
参加費 : 無料
参加人数 : 1回8名前後
時間 : 30分程度



ネイチャーゲーム体験会

開催者 : 自然体験発掘所 ハートキッズプロジェクト 自然案内人: 小西政幸(まーくん)
内容 : カモフラージュ(何が隠れてるよ?) / フィールドビンゴ(よく探してね)
自然に関する特別な知識がなくても、豊かな自然の持つ様々な表情を楽しめる自然体験活動です。
参加費 : 200円
参加人数 : 1回10名前後
時間 : 60分程度



いたばし紙芝居

開催者 : たかしまだいら紙芝居の会
内容 : 板橋にちなんだ手づくり紙芝居3作品を口演します。
参加費 : 無料
参加人数 : 1回あたり10名~20名程度
時間 : 約20分(3作品)



※各プログラムは、今回それぞれの主催者のご協力で開催いただくものです。

会場では、UDCTakの活動紹介展示等も行います。

イベントの詳細はUDCTakのホームページ又はFacebookをご覧ください。

udctak

検索

「高島平プロムナード基本構想」と利活用の実験について

平成27年策定の「高島平地域グランドデザイン」にもとづき、板橋区では平成30年1月に「高島平プロムナード基本構想」を策定しました。本構想では、「高島平の自慢となるみどり豊かな居場所をつくる」ことを目標に据え、高島平緑地を中心とする空間の再整備や利活用に係る具体的な方針を示しています。

区による検討と並行して、UDCTakでは「プロムナード研究部会」を立ち上げ、公募委員を募るなどして研究を行うとともに、住民・学生参加のワークショップ形式による勉強会を実施し、その結果を踏まえた考え方を区に提出しました。

今後、本構想を実現し、空間をより魅力的にしていくうえで、地域の関係主体のいっそうの連携・協働は不可欠です。今回のイベントも、利活用の実験の一つとして実施するもので、今後も地域の方々と協力しながら継続して利活用を図っていく予定です。



プロムナードの活用イメージ